



QZSS 監視用ソフトウェア受信機

Owl-TypeA

特徴

- QZSS 信号受信をパソコン上で実現するソフトウェア
- フロントエンドと合わせて使用
- L1, L6 の 2 信号×4 衛星の信号を受信・監視
- フロントエンドからのサンプリングデータの記録

(以下は、将来オプション)

- L2, L5 信号対応
- GPS, GLONASS, Galileo, BeiDou 対応
- CW 妨害波除去
- 信号品質監視
- 捕捉アルゴリズムやパラメータの変更
- 追尾アルゴリズムやパラメータの変更
- 衛星選択
- 測位
- 測位アルゴリズムの変更
- 記録されたサンプリングデータの再生受信処理

概要

QZSS 監視用ソフトウェア受信機は、受信機や QZSS チップの開発過程での利用はもちろん、干渉や妨害の検知や対策、新しい信号への対応や性能解析など、様々な用途に真価を発揮します。受信機や QZSS アプリケーションに関わるすべての開発者の必携ソフトウェアです。

ライトハウスは、GNSS フロントエンドと組み合わせて、QZSS 監視用ソフトウェア受信機を開発しました。測位システムの開発・評価／実験レベルの受信機として機能します。

推奨アプリケーション

フロントエンドと合わせて動作させることで以下の用途や研究、アプリケーションに応用や利用ができます。

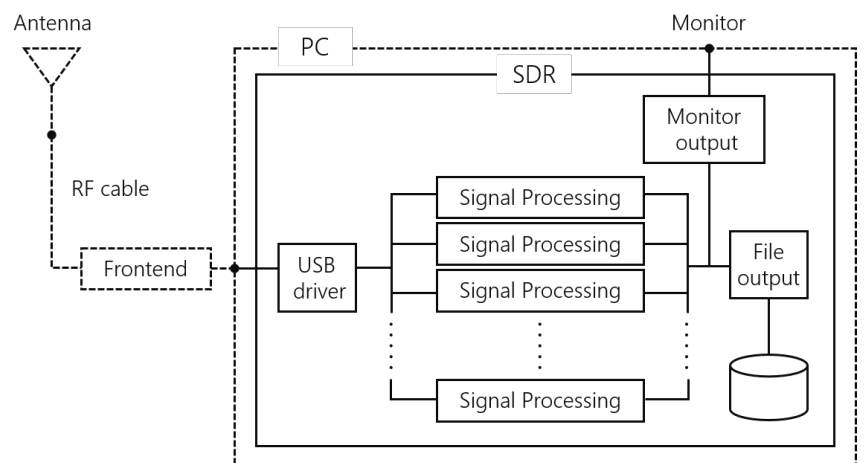
- 新しい信号の検証
- ビームステアリングによる干渉波、妨害波除去
- ダイバーシティ受信による受信性能の向上
- 信号品質監視
- 電離層シンチレーションの解析
- マルチパス低減機能の改良開発
- 特殊状況下の受信機動作再現
- 専門家教育

対応 GNSS

QZSS

(将来オプション：GPS, GLONASS, Galileo, BeiDou)

ブロックダイアグラム



技術仕様

対応信号	L1C/A, L6D, L6E, (将来オプション: L2C, L5, L1C, G1, G2, E1a, E5a)
サンプリングデータ入力インタフェース	USB3.0
データ出力	自社形式
データ出力レート	1Hz
捕捉感度/追尾感度	27dBHz/24dBHz
PC 環境	OS: Windows7 Pro, Windows10 Pro CPU: Intel Core(TM) i7, 6core (12 thread) @3.2GHz 以上 Memory: 32GB 以上 HDD: 620MB/日以上推奨(保存データサイズによる) ※メール配信機能を利用する場合、別途 Microsoft Excel 2013 が必要です

- 性能や動作の状況はお使いになる PC 性能に左右されます。お使いの PC によっては動作しない状況があることをご承知ください。
- 組み合わせが可能なフロントエンドはソフトウェア受信機のバージョンにより異なります。

機能

- リアルタイム受信
 - ✧ 信号の探索、捕捉、追尾、信号品質監視
 - ✧ 航法メッセージの復調
 - ✧ 受信データのファイル出力
 - ✓ CPU 負荷、メモリ使用率
 - ✓ 蓄積サンプルデータ数
 - ✓ 信号受信状況(ロック状態、C/N0、相関電力、etc)
 - ✓ 観測データ(擬似距離、etc.)
- サンプリングデータの記録

(以下は、将来オプション)

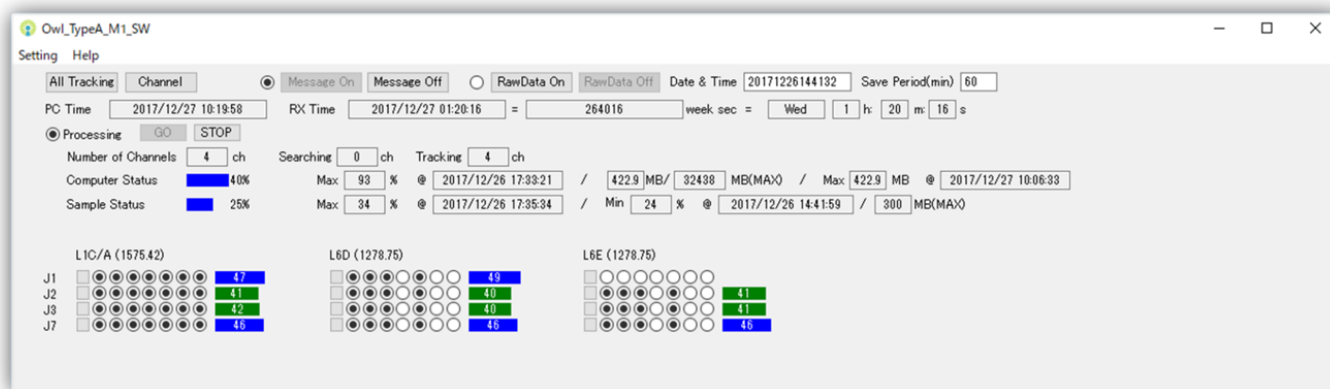
- 衛星選択
- 測位
- 測位結果のファイル出力
- サンプリングデータの再生受信

付属品

- 取扱説明書
- 初期設定/起動用セキュリティコード
- ソフトウェア使用許諾書

動作環境

一般的な PC の動作環境に準じる



お問い合わせ

ライトハウステクノロジー・アンド・コンサルティング株式会社
〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町1丁目2番地3 4
TEL: 03-6265-3155 <http://lighthousecj.jp>